

2018年8月号
(No.443)
医療生協
宮崎医療生活協同組合
〒880-0824
宮崎市大島町天神前1175-3
発行 機関紙編集委員会
責任者 仁田脇弘文専務理事

おげんきですか

宮崎生協病院 ☎(0985)24-6877 FAX 29-4839
http://www1.ocn.ne.jp/~mcoop
和知川原生協クリニック ☎(0985)23-0050 FAX 23-0303
このはな生協クリニック ☎(0985)58-1222 FAX 58-3110
おおつか生協クリニック ☎(0985)52-6715 FAX 51-9004
生協クリニックのべおか ☎(0982)26-7100 FAX 26-7101
訪問看護ステーションれいんぼう ☎(0985)23-7728 FAX 24-0515
訪問看護ステーションそれいゆ ☎(0982)31-1442 FAX 31-1452
居宅介護支援事業所れいんぼう ☎(0985)24-8538 FAX 24-0515
居宅介護支援事業所宮崎生協病院 ☎(0985)24-6545 FAX 29-4839
居宅介護支援事業所それいゆ ☎(0982)31-1453 FAX 31-1452
主幹ヘルプサービスそれいゆ ☎(0982)26-2536 FAX 31-1452
宮崎医療生活協同組合 ☎(0985)23-7168 FAX 26-1944
http://www1.ocn.ne.jp/~mcoop

「地域の要求に応える医療機関」として一段の飛躍を

専務理事の大田原良治が2017年度のまとめと決算、2018年度の方針と予算の基本的な考え方、全国四課題と担い手づくり、経営の課題や平和と社会保障を守る取り組みなど、6つのプロック別総代会議で出された意見や質疑を踏まえて議案の説明をしました。

「プロック別総代会議での議案の報告と質疑を踏まえて」

冒頭、理事長の日向明義が「今年も3名の新卒研修医を迎えることができ、また、奨学生も増えました。一方で、政府の諮問機関である財政制度等審議会は『社会保障費の削減は遅れがある』として、地域独自の診療報酬設定、外来受診時の定額負担、経済性を踏まえた医療技術の保険適応、高額療養費の負担上限の引き上げ、後期高齢者の窓口負担増を提案しています。昨年出された地域医療構想では、宮崎県の病床を33%削減する計画が決定されました。また国民健康保険料の県単位の徴収が4月から実施され、健康保険料の負担がかなり辛くなるのと同時に、療養する病床まで無くなる。難民の増加が考えられます。予算が無いからという視点だけではなく、命や健康、環境問題はお金には代えられない、譲ることのできない絶対的価値があります」との報告があり、「こんな時代だからこそ、いつまでも住み続けられる宮崎を実現する医療生協の出番です。今年、新築移転以来の病院の附属棟建設、院内改修を計画しています。病院に求められる機能は何かを再度見つめ、地域の要求に応える医療機関として一段と飛躍しましょう」と、あいさつしました。

「いつまでも住み続けられる宮崎を実現する医療生協の出番」

冒頭、理事長の日向明義が「今年も3名の新卒研修医を迎えることができ、また、奨学生も増えました。一方で、政府の諮問機関である財政制度等審議会は『社会保障費の削減は遅れがある』として、地域独自の診療報酬設定、外来受診時の定額負担、経済性を踏まえた医療技術の保険適応、高額療養費の負担上限の引き上げ、後期高齢者の窓口負担増を提案しています。昨年出された地域医療構想では、宮崎県の病床を33%削減する計画が決定されました。また国民健康保険料の県単位の徴収が4月から実施され、健康保険料の負担がかなり辛くなるのと同時に、療養する病床まで無くなる。難民の増加が考えられます。予算が無いからという視点だけではなく、命や健康、環境問題はお金には代えられない、譲ることのできない絶対的価値があります」との報告があり、「こんな時代だからこそ、いつまでも住み続けられる宮崎を実現する医療生協の出番です。今年、新築移転以来の病院の附属棟建設、院内改修を計画しています。病院に求められる機能は何かを再度見つめ、地域の要求に応える医療機関として一段と飛躍しましょう」と、あいさつしました。

「就任挨拶」

第29期宮崎医療生協第1回理事會にて専務理事に選任された就任しました仁田脇弘文です。宮崎医療生協のいこのちと暮らしをまもり健康を大きく広げ、重責を担うことになり身の引き締まる思いです。大田原前専務理事同様ご指導ご鞭撻を賜ります。

「総代からの質問」

☆生協病院附属棟建設に向けて南海トラフ地震の対策や自家発電機の設置場所、交通の不便な地域への送迎、健康診断がスムーズに受けられる充実した取り組みの要望などの質問が出され、大田原専務理事が回答しました。

☆宮崎生協病院院長の遠藤豊が2017年度の宮崎生協病院の医療活動の報告を行いました。☆日向支部組合員理事の黒木美知子さんが日向支部で初めて開催された「お楽しみ交流会」を☆東部支部長の宮田敏明さんが支部で取り組んだ「ふれあいサロン」の報告をしました。

「これからの宮崎医療生協の発展に向けて」

各議案の提案、監査報告、宮崎生協病院の医療活動の報告後、質疑応答を行いました。第1号議案から第6号議案まで全会一致または賛成多数で可決されました。第4号議案では、9名の役員理事が退任し、新たに9名の役員理事が選任されました。

- 第1号議案 2017年活動報告・事業報告・決算報告(監査報告含む)及び剰余金処分承認の件
- 第2号議案 2018年度活動方針・事業計画・予算承認の件
- 第3号議案 宮崎生協病院の附属棟建設・院内改修計画承認の件
- 第4号議案 役員選任の件
- 第5号議案 2018年度役員報酬限度額及び役員退職金支給承認の件
- 第6号議案 議案議決効力発生

「3名の新任医師と14名の新入職員紹介」

新任医師3名と新入職員14名(看護師8名、検査技師1名、理学療法士1名、作業療法士1名、事務3名)の紹介がありました。また8月4、5、6日に開催される「原水爆禁止世界大会(広島大会)」に参加する職員から募金の訴えが90、283円が寄せられました。

「体温計」

随分前から、私のかかりつけ医はおおつか生協クリニックと決めている。働いている皆さんが、とてもフレンドリーで看護師さんの注射も痛く感じない。頼りになる私のクリニックだ。以前この待合室で、ジャーナリストの伊藤千尋さんが書かれた「勇氣の源は何ですか?」という、一冊のブックレットと出会った。それ以来、中米のコスタリカという国がとて近く思っている。平和憲法にして、軍隊を放棄し、教育と福祉に力を入れ、人権を大切にしている。自然豊かな国コスタリカ。国連で採択された核兵器禁止条約では、議長国も務めた。一方平和憲法を持つわが国日本は、唯一の被爆国でありながら、核兵器禁止条約の採決に欠席。日本のテーブルの上には白い折り鶴が置かれたという。自分で考え、勇気を持って行動することの大切さを教えてもらった。勇氣の源は何ですか?とは私にとって大切な一冊になった。(M・K)

クイズの答えはEメールでも受け付けております。 「おげんきですか」へのご意見・ご感想をお寄せください。 Eメール:mcoop1030@ray.ocn.ne.jp

「生協クイズ」 (No.171) (出題 編集委員会)

夏のお楽しみクイズ「夏休みの子どもたちも一緒に答えを考えよう。」

【応募方法】 郵便はがきに、答え住所氏名電話番号を記入の上、下記の宛先までお送りください。また、Eメールでも受け付けております。「おげんき」を添えてください。なお、お書きください。正解者の中から抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。Z切者は8月31日、当選者は10月号の紙面で発表します。

【送付先】 〒880-0824 宮崎市大島町天神前二七五三 宮崎医療生活協同組合 「生協クイズ」係宛 ※名前の書き忘れがありますのでご注意ください。

【7月号の答え】 (1) X (2) X (3) O (4) X (5) X (6) 月号当選者(応募数27通) (正解 19通)

「宮崎生協病院の受付・診療時間変更のお知らせ」

9月1日(土)より、一般内科の受付・診療時間が変更となります。ご理解とご協力をお願いします。

[8月31日まで] [9月1日以降]

午前 [受付] 8:00~11:15 → 8:00~11:00 [診察] 8:30~12:30 → 8:30~12:00

午後 [受付] 14:30~16:30 → 13:30~16:00 [診察] 15:00~17:30 → 14:00~17:00

*外科、小児科、夜間診療の時間変更はありません。

「8月の診療案内」

遠藤・高田・中島(循環器内科)、古谷・眞川(消化器内科)、高橋聡・永友(呼吸器内科)、植野(糖尿病内科)、浜田・高橋麻里子(内科・リハビリ)、山岡・葉山・末岡(外科・肛門外科)、山元・上野・愛甲・久保(小児科)、堀・加藤(後期研修医)、黒木・合田・當瀬・日高・林(初期研修医)

宮崎生協病院					宮崎大島町天神前1171 ☎0985(24)6877				
内 科		外 科		小 児 科		夜 間		夜 間	
午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後	午後	午後	午後
受付 8:00~11:15 診療 8:30~12:30	受付 14:30~16:30 診療 15:00~17:30	受付 8:00~11:45 診療 8:30~12:30	受付 17:00~19:35 診療 17:30~20:00	受付 8:00~11:45 診療 8:30~12:30	受付 14:00~17:00 診療 13:30~16:15 (要予約)	受付 13:45~16:15 診療 16:15~19:00 (要予約)	受付 16:30~19:00 診療 17:00~19:30	受付 16:30~19:00 診療 17:00~19:30	受付 16:30~19:00 診療 17:00~19:30
1診 交替制	2診 交替制	3診 遠藤	4診 高橋聡	5診 高橋麻里子 11:00~12:00	15:00~16:45 高橋麻里子 16:45~17:30 交替制	高田	山岡	山岡	山岡
月 交替制	火 交替制	水 交替制	木 遠藤	金 遠藤	土 交替制	日 交替制	月 交替制	火 交替制	水 交替制

「おおつか生協クリニック」

宮崎市大塚町大迫平4401 ☎0985(52)6715

診療時間	午前	午後
月	8:30~12:30 (受付11:30)まで	16:00~18:00まで
火	三宅	三宅
水	三宅	三宅
木	三宅	休診(往診)
金	三宅	交替制
土	三宅	休診

●土曜日夜間の内科・小児科外来は休診です。 救急受け入れおよび他院からの紹介についてはこの限りではありません。また、内科予約・検査予約・外科・小児科の受付時間に変更はありません。地域の中で入院施設を持つ病院として、救急受け入れ及び紹介の受け入れを厚くし、重症患者への対応の質を担保するためです。ご理解とご協力をお願いします。

「和知川原生協クリニック」

宮崎市和知川原2丁目25-1 ☎0985(23)0050

診療時間	午前	午後	夜間
8:30~12:30 (受付12:00)まで		17:00~19:00 (受付18:45)まで	
月	日高・関根	休診(往診)	交替制
火	日高・関根		
水	日高・関根		日高
木	日高・関根		
金	日高・関根	休診(往診)	日高
土	日高・関根		第3土曜日は休診

「このはな生協クリニック」

宮崎市大字熊野1613 ☎0985(58)1222

診療時間	午前	午後
8:45~12:30 (受付12:00)まで		15:00~18:00まで
月	中村	中村
火	中村	休診(往診)
水	中村	中村
木	中村	中村
金	中村	中村
土	中村	休診

●午後は往診等の為診察は行っていません。

通所介護
デイサービス
月曜日
~土曜日
9:00~15:30

「生協クリニックのべおか」

延岡市浜砂1丁目5-17 ☎0982(26)7100

診療時間	午前	午後
9:00~12:30 (受付12:00)まで		15:00~17:30まで
月	末岡	末岡
火	末岡	末岡
水	末岡	末岡
木	休診	交替制
金	末岡	末岡
土	休診	

●診療科は内科。●火曜、水曜、金曜の13:30~15:00までは往診。

通所介護
デイサービス
月曜日
~土曜日
9:30~16:00

「在宅総合ステーション れいんぼう」

宮崎市和知川原2丁目25-1 (れいんぼう会館内)

- ・居宅介護支援事業所 ☎0985(24)8538
- ・訪問看護ステーション ☎0985(23)7728

「在宅総合ステーション それいゆ」

延岡市浜砂1丁目5番6号

- ・居宅介護支援事業所 ☎0982(31)1453
- ・訪問看護ステーション ☎0982(31)1442
- ・ホームヘルプサービス ☎0982(26)2536

「みんなの家」

小規模多機能ホーム 高齢者共同住宅
宮崎市大島町国草142-2
TEL 0985-75-0700

「ぎおんの家」

小規模多機能ホーム 高齢者共同住宅
宮崎市祇園3丁目195番地
TEL 0985-61-7720

「おおつかの家」

小規模多機能ホーム
宮崎市大塚町西ノ後3435番地1
TEL 0985-55-0025

「れいんぼう会館」

宮崎市和知川原2丁目25-1
グループホーム にじの樹
TEL 0985-35-6022
デイサービス 和知川原
TEL 0985-32-3414

「おおつかの家」

グループホーム
宮崎市大塚町西ノ後3435番地1
TEL 0985-52-2225

◎介護保険の申請や相談については上記の居宅介護支援事業所にお問い合わせください。

入居者を募集しています。入居希望の方は、各介護施設または介護事業部 (0985) 23-7168 (介護部長 大田原良治) までご連絡ください。

夏場のこわい熱中症

～いつでも・どこでも・だれにでも

夏真っ盛り8月、みなさんいかがお過ごしでしょうか。宮崎の夏は暑くてじめじめして日差しも強く、既に参ってしまっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？(私のことです)そんな夏場の健康管理で特に注意していただきたいのが、熱中症です。

熱中症は高温多湿な環境に体がなじめないことで起こる様々な症状のことをいいます。対処が遅れると重症化して命にかかわることもあり、予防・早期発見・早期の対処が重要になります。特に高齢の方に注意してほしい熱中症ですが、高温多湿の条件がそろえば屋内でも、夜間でも、若い人たちにも起こり得ます。いつでも、どこでも、だれにでも危険性があると思ってください。

こんなサインにご用心 ～熱中症の症状

早期発見のためには症状を知っておくことが大切です。以下の症状が出たら熱中症にかかっている危険性があります。応急処置をしてから病院を受診しましょう。

- ①めまい・立ちくらみ・顔のほてり
- ②筋肉のけいれん・こむら返り
- ③体がだるい・頭痛・吐き気
- ④大量に汗をかく・体温が高い・皮膚が乾いている
- ⑤呼びかけに反応しない・自力で水分補給できない・全身のけいれん

特に⑤は重症の可能性があり。救急車を呼びましょう。

「熱中症かな？」と思ったら ～応急処置のポイント

応急処置のポイントはズバリ3つです。

- ① 涼しい場所へ移動する
まずはクーラーの効いた屋内、車内または日陰に移動しましょう。
- ② 衣服を脱がして体を冷やす
首筋や脇、足の付け根を保冷材などで冷やしたり、皮膚に水をかけてうちわなどで

であおいだりするとよいでしょう。

③ 塩分・水分を補給する
スポーツドリンクなどが塩分・水分を同時に補給できて有効です。
※おう吐があったり、意識がない場合には、無理に水を飲ませないようにしましょう！誤って気管に水が入る恐れがあります。

大切なのは「体づくり」と「環境づくり」 ～予防・対策

熱中症の予防のためには暑さに負けない「体づくり」と暑さを避ける「環境づくり」が重要です。

① 体づくり
朝晩など涼しい時間に定期的に運動し、きちんと食事・睡眠をとることが大切です。のどが渇いてなくても、麦茶やミネラルウォーターなどでこまめに水分摂取しましょう。お酒は水分に入りませぬよ！むしろ水分が尿として出ていってしまいます！同じ理由で、カフェインが含まれるコーヒーや緑茶も避けたほうがよいでしょう。汗をかくと塩分も体から出ていってしまうので、塩分も適度に摂取しましょう。

② 環境づくり
暑さは工夫しだいで避けることができます。ガマンが一番いけません。屋内ではエアコンや扇風機を使いましょう。部屋の風通しを良くするのも大事です。通気性の良い麻・綿の衣服を着る、帽子や日傘で直射日光を避けるのも有効です。外出は涼しい時間に、できるだけ日陰で過ごすようにしましょう。

夏はまだまだ始まったばかり。十分な対策をしたうえで厳しい夏を乗り切ってくださいませうね。(宮崎生協病院研修医 日高颯之介)

原水禁止世界大会の時期になりました。本年も医療生協から代表が派遣されます。

広島市では平和教育の他に、遺構の伝承も熱心に行っています。広島市の街には、あちこちに石碑と原爆遺構があります。それを見ればそこを通る人が誰でも「その場所と原爆について知ることが出来ます。8月6日の広島では、テレビで見る大きな平和祈念式典以外にも、所蔵のあるそれぞれの場所で行われています。感涙のため、感涙が行われます。

その遺構の中に「広島赤十字病院」という原爆症医療の最先端病院があります。そこは皮肉にも「広島で核兵器が使用されたことが証明された場所でもあり、また8月6日、病院は原爆の被害にあった方の対応をしておりました。

同時にレントゲンフィルムが真っ黒になってしまいました。レントゲンフィルムが真っ黒になつて使えなくなつていたのです。それが、原爆症医療の最先端病院が使用されたことが証明された場所でもあり、また8月6日、病院は原爆の被害にあった方の対応をしておりました。

原水禁止世界大会の時期になりました。本年も医療生協から代表が派遣されます。

広島市では平和教育の他に、遺構の伝承も熱心に行っています。広島市の街には、あちこちに石碑と原爆遺構があります。それを見ればそこを通る人が誰でも「その場所と原爆について知ることが出来ます。8月6日の広島では、テレビで見る大きな平和祈念式典以外にも、所蔵のあるそれぞれの場所で行われています。感涙のため、感涙が行われます。

その遺構の中に「広島赤十字病院」という原爆症医療の最先端病院があります。そこは皮肉にも「広島で核兵器が使用されたことが証明された場所でもあり、また8月6日、病院は原爆の被害にあった方の対応をしておりました。

同時にレントゲンフィルムが真っ黒になってしまいました。レントゲンフィルムが真っ黒になつて使えなくなつていたのです。それが、原爆症医療の最先端病院が使用されたことが証明された場所でもあり、また8月6日、病院は原爆の被害にあった方の対応をしておりました。

2018年7月度 理事会の報告 (7月14日開催)

＜審議・決定事項＞

- ①6月度の組合員増やしは101名(目標122名)、出資金増資は382.5万円(目標323万円)、班づくりは2班、班会開催は108班(目標101班)でした。6月時点の組合員総数は49,336人、出資金残高5,567.9万円。累計の組合員数脱退454人で純増は▲155人(昨年脱退数454人、昨年純増▲165人)でした。
- ②七夕づくりや九沖組合員交流集会in沖繩(7/4～5)、「夢つなぐ大宮」などの活動報告がありました。
- ③平和と社会保障を守る取り組みについて、「平成30年7月豪雨」への災害支援(募金、職員支援)や「辺野古基地で大規模抗議行動」、「福島第二原発廃炉」、「認知症不明者5年連続増加」、「高齢運転者操作ミスについて」、「老老介護、低所得者層は長時間介護」、「専門医研修制度」などの報告がありました。また「宮崎県高齢期運動連絡会」からアンケートの協力や「沖繩慰霊の日」に行われた中学生のスピーチ、「大飯原発の再稼働の高裁決定」などについての意見がでました。
- ④「病院附属棟建設・改修事業・増資運動」2億円増資運動の到達に向けてについて提案がありました。増資参加者を増やすこと、附属棟建設の意義について繰り返し説明すること、理事が支部の班会に参加して説明を行うこと、宣伝用チラシを早急に準備し活用することなどの意見がでました。
- ⑤5月の法人の累計利益は1,094.4万円(予算差+1,356.7万円)でした。
- ⑥就業規則の改定について、2018年度9月以降の宮崎生協病院内科外来の診療時間変更について提案があり異議なく承認・可決しました。

＜報告・承認事項＞

- ①6月度の事業所活動や医療安全管理委員会、宮崎生協病院利用委員会、県連看護委員会、県連介護事業所責任者会議、経営協議会、7月度県連学習教育委員会について報告・承認しました。
- ②第28回24回、第1回常勤理事会について報告・承認しました。
- ③宮崎民医連第10期第2回理事会について報告・承認しました。
- ④宮崎県社協第14回幹事会について報告・承認しました。
- ⑤人事について報告・承認しました。
- ⑥宮崎市指定地域密着型サービス指導要綱に基づく実地指導の結果(通知)について報告・承認しました。
- ⑦宮崎医療生協新任理事オリエンテーション、法人理事会日程(2018年、2019年)について報告・承認しました。

今、宮崎医療生協は		2018年6月末現在	
■新規加入者	101名(6/1～6/30)	■総組合員数	49,336名
■出資金	5億5,568万円	■平均出資金	11,263円
■班数	292班	■おげんきですか手配り配布数	20,716部

おげんきですか文芸欄

（俳句）
梅雨明や青島見ゆる山の麓
近間保二(郡城市)

哇払いあざみ一本残しけり
近間保二(郡城市)

おげんき仲間 ～配布協力紹介～
国富町の小森ハツ子さん
は、池山三弦道で三味線を習得、多くの舞台を経験され、施設訪問などもされていきます。支部の各行事には多くの方々を誘って参加、新規加入につながっています。家庭においては野菜づくり、れ朝には自家製の野菜ジュースを作られています。

多くの行事に参加される時は甘酒入りの黒砂糖蒸しパンや果物入りゼリーなどを作って行かれます。特に高菜の油炒めは絶品です。誰もがハツちゃんのおおひねと太鼓判を押します。今年是非、生協病院健康まつりに出品して欲しいと思います。(国富綾支部 矢野清子)

《お問い合わせ》組織部 0985-31-0055

虹の声 宮崎生協病院虹の意見箱 7月度宮崎生協病院利用委員会

◎小児科に入院させていただきました。子どもが点滴投与の影響にて連日大量の尿漏れをし、シーツも汚してしまったにもかかわらずスタッフの方には丁寧な対応、素敵な笑顔で忙しい中シーツ交換をして頂き申し訳なくありがとうございました。とても嬉しかったです。ありがとうございました。ただ1つだけ、横シート下の防水シーツの劣化がすごくてこわこわして寝づらかったこと、子供が防水シーツの劣化部分をよく口を持って行き遊んでいたため新調した方がよいのではないかと思います。

◎業者よりサンプルを数種類取り寄せて、新しいものに新調するよう対応しました。

みんなの声

◎医療生協は地域の人びとが問題意識をもち専門家とタイアップしながら問題解決のために運動と活動を、そして向上と発展へとつながっていますね。(宮崎市Kさん男性)

組合員の転居及び氏名変更、お亡くなりになられた場合は宮崎医療生協(電話0985-23-7168)までご連絡ください。

『女性記者が見る基地・沖繩』 沖繩めぐりまなびが起るJTBから

講師・島洋子氏(琉球新報社編集局 経済部長)

「日本国憲法は法の下での平等。しかし日米地位協定では米軍基地内で日本の法律は適用されていません。罪を犯しても米兵は基地の中で自由に過ごしています。1995年沖繩少女暴行事件で県民の怒りは爆発寸前に達しました。県民総所得に占める基地関連収入(軍用地料や基地で働く人への給与など)の割合は高くなく5%程度で、2,000億円

程度。一方、観光産業による経済波及効果は1兆円を越え、情報通信産業の売上高も4,200億円です。基地が返還された土地は住宅や公園、病院や大型商業施設に生まれ変わり、雇用が生まれ大きな経済効果が生まれました。基地は沖繩経済の邪魔になっています。また集団的自衛権の行使により、日本は攻撃を受けなくても世界の戦争に加担しなければなりません。そうすると沖繩はテロの標的になる恐れがあります。また集団的安全は守られるのでしょうか。

多くの県民は憲法改正に不安を抱えています。8月から辺野古の海に土砂が入ります。大人の責任で将来を担う子ども達のために辺野古新基地建設は必ず阻止しなければなりません。沖繩のことをみなさんも感じて欲しいです。の講話でした。(事務局 田中裕人)

第41回九州沖繩ネットワーク組合員交流研修会in沖繩

7月4～5日、九州沖繩の8医療生協から約420名の組合員さんが参加して、第41回九州沖繩ネットワーク組合員交流研修会が、サザンビーチホテル&リゾート沖繩を会場に行われました。この研修会は、九州沖繩の医療生協が毎年持ち回りで開催。昨年は宮崎医療生協が主催で開催しました。

沖繩医療生協うたごえサークル「ゆうな班」のみなさんによる歌の歓迎ではじまった全体会では、大城都男現地実行委員長が「めんそーれ、いーちやりばーちよーで」(二度会つたら皆兄弟)と歓迎の言葉を、「現在の沖繩の現状や米軍の基地問題、辺野古移設問題など、今の沖繩を皆さんの目・耳・肌で感じ取り、帰りましたら周りの人に伝えて下さい。沖繩の文化とともに他の組合員さんとの交流も深め、意義深い研修会にしたい」と開会あいさつをしました。

日本医療福祉生協連の比嘉務理事が「医療福祉生協連2018年度秋の生協強化月間方針」の提案を行い、記念講演や4つの医療生協から活動報告がありました。また琉舞ではじまった夕食交流会などが1日目の企画でした。

2日目は、2つの分科会と10の小分科会に組合員さんが参加しました。分科会ではそれぞれの医療生協の取り組みや支部活動の報告がありました。閉会式では鹿児島医療生協の総勢69名の組合員さんが壇上で「第42回研修会」は7月9・10日、城山ホテル鹿児島で開催します。米年鹿児島へおいでたもんせー」と、次回開催をアピールしました。宮崎実行委員長 横山 けい子)

中分科会② 沖繩の歴史を学ぶ 『琉球処分から辺野古まで』

昔、「安保が見える丘」から嘉手納基地を見渡したことがあるが、国土の0.6%にすぎない沖繩に米軍基地の70%が集中する沖繩の歴史を知ることによって、「安保がよくわかる」の想いで参加した。180年にわたる平和の共存共栄の時代を歩んできた琉球王国を薩摩が侵略し、明治政府は琉球国を廃止、琉球藩をとして沖繩県へと「琉球処分」を行い、同化政策、皇民化政策を推し進めた。

アジア太平洋戦争の終末期の戦場で一般市民9万4千人を含む12万人余の犠牲を強いられた。戦後、沖繩はアメリカに占領され、基地の島、日米安保の要石に変わった。米兵による犯罪や米軍からみれば事件事故は後を絶たず、今日では、世界一危険な普天間基地を辺野古に移設する暴挙を強行している。辺野古に新しい基地を造らせるかどうかは、日本国民全体が考えるべき問題であり、その負担を沖繩に押し付けていくものではない。今やアジアの情勢の変化に伴い、米軍基地のない平和な日本のために安保条約の廃棄をめざすたたいの重責を痛感した。(大塚・江南支部 村尻勝信)

中分科会① 子どもの運動で回りを予防し健康寿命をのばそう

年齢とともに下半身の筋力は急激に低下します。若くして体を取り戻すための筋肉トレーニングとして下半身を強化するスクワットや片足立ちが有効などを、原國政裕医師(こよみ生協病院)が若い体をとりによる犯罪や米軍からみれば事件事故は後を絶たず、今日では、世界一危険な普天間基地を辺野古に移設する暴挙を強行している。辺野古に新しい基地を造らせるかどうかは、日本国民全体が考えるべき問題であり、その負担を沖繩に押し付けていくものではない。今やアジアの情勢の変化に伴い、米軍基地のない平和な日本のために安保条約の廃棄をめざすたたいの重責を痛感した。(大塚・江南支部 村尻勝信)

小分科会 組織づくり

「全国四課題」支部づくり「支部の現実と職員の間わり」を柱に活動の取り組みなど情報交換をしました。助言者からは支部の自立(運営委員会の進行、運営委員会のレジュメ作成、運営委員会での理事報告、機関紙の仕分け)について質問がありました。(日向支部 黒木美知子)

小分科会 平和と社保
平和問題では沖繩基地、佐賀のオスプレイ配備、9条の会等について、社保問題では高齢者援助、自治体キヤラバン活動等についての発言がありました。分科会を平和と社保に分離した方がより議論が深まること、複数の意見もありました。(中央支部 橋本修輔)

小分科会 健康づくり

子どもたちと高齢者の居場所づくりを手づくりのケーキなどで家庭的に迎える工夫をされていること(沖繩)、男性の一人暮らしが多い地域では「健康チェック」を通して見守り活動を行っている(佐賀)などの意見がでました。各生協とも自分たちの暮らしている地域で工夫や努力をされています。(西部支部 清水カヅ子)

小分科会 まちづくり
子どもたちと高齢者の居場所づくりを手づくりのケーキなどで家庭的に迎える工夫をされていること(沖繩)、男性の一人暮らしが多い地域では「健康チェック」を通して見守り活動を行っている(佐賀)などの意見がでました。各生協とも自分たちの暮らしている地域で工夫や努力をされています。(西部支部 清水カヅ子)

移動分科会② 南部戦跡ヨリス

一度は訪れる平和祈念公園、この中に韓国人の方の霊を慰めるために建立された「韓国慰霊塔」が和文・英文・ハングル文字で書かれている。碑文の中には「虐殺」の文字が刻まれている。強制徴募で1万余名が亡くなっている。

ひめゆり学徒隊は映画になり多くの人は涙を流しているが、ひめゆり以外に8学徒隊、計9学徒隊の乙女達がいた。7月6日の地元紙で沖繩戦の記録ファイル1「フイート買取運動の代表福地昭昭さん」の計報を知った。記念館で見た映像はこの運動の成果で実写を見ることができた。(大滝支部 岩切八郎)

移動分科会① 普天間基地ヨリス

沖繩が本土に復帰した昭和47年当時、全国に占める米軍基地専用施設面積割合は58.7%本土で米軍基地の整理縮小が沖繩でも進んだ結果、国土面積の0.6%に過ぎない沖繩に約70%の米軍基地が集中している。

普天間基地は戦時中、日本軍が住民から土地を取り上げて、3,000メートル滑走路を取り上げて、3,000メートルに拡張して現在に至る。

日米の激戦で敗れた日本軍は南へ敗退した。ここで日本軍の敗北が日本への敗北を決定した。国民や兵士、人間の命を軽視差別した天皇制帝国の敗北だった。(このはな支部 山崎一男)

組合員の転居及び氏名変更、お亡くなりになられた場合は宮崎医療生協(電話0985-23-7168)までご連絡ください。